

# ピアネット北通信

2006（平成 18）年 10 月 1 日発行

URL : <http://www.peernet.or.jp/>E-mail : [peernet@ma.kitanet.ne.jp](mailto:peernet@ma.kitanet.ne.jp)**【事務局】**

〒114-0003 北区豊島 5-5-5-612

TEL・FAX : 03-3913-9308

**【北区障害者地域自立生活支援室】**

〒114-0032 北区中十条 1-2-18

TEL・FAX : 03-3905-7226

**【療育相談事業 あこの会】**

〒114-0034 北区上十条 1-1-7

TEL : 03-6279-2275 FAX : 03-6279-2269

**【重度身体障害者グループホーム やじろべえ】**

〒115-0052 北区赤羽北 1-7-23

TEL・FAX : 03-6657-9077

## もくじ

1. ピアネット北学習会
2. 重度身体障害者グループホーム「やじろべえ」
3. バリアフリー旅行促進事業
4. 療育相談事業「あこの会」
5. 福祉人材育成事業

## \* ピアネット北学習会 \*

「どんな障害があっても地域でその人らしく生きていくためにどうすればいいのか？」を共通テーマとした 5 回の学習会を開催します。ご興味・ご関心のある回のみでの参加でも結構です。お気軽にご参加ください。

### テーマ

平成 18 年 11 月 10 日（金）「発達障害ってどんな『障害』？」

平成 19 年 1 月 12 日（金）「障害者を支える人材の質とは？」

平成 19 年 3 月 9 日（金）「重度身体障害者グループホームは地域の受け皿になるの？」

日時：奇数月の第 2 金曜 19:00～20:30

場所：北区障害者福祉センター 1 階「きらきら」

参加費：200 円（資料代） ピアネット北会員の方は無料

定員：30 名（先着順）

申し込み：電話、FAX、E-mail にて事前にお申し込みください。

\* 当日のお申し込みもお受けします。

## \* 重度身体障害者グループホーム「やじろべえ」 \*

「やじろべえ」がオープンしてから、4ヶ月が経ちました。当初は、生活のリズムがなかなかつかめず、毎日がバタバタと過ぎていましたが、最近ではようやく落ち着いた毎日を過ごしています。そこで、今回は、4人の入居者の方をご紹介します。



【市川 幹さん】

念願のグループホームができ4ヶ月がすぎました。9月からは週末もグループホームで過ごすようになってようやく落ち着いてきました。今後は一人暮らしに向けてがんばります。

グループホームでの生活が始まって、約4ヶ月が過ぎました。最初はいろいろな面で慣れなくて大変でしたが、だんだん慣れてきました。楽しく過ごしています。これからまだ不安な事もありますが、がんばって続けていければと思います。



【鍋本 沙紀さん】



【井上 創さん】

- ・グループホーム楽しいですか? 「うん」
- ・食事はおいしいですか? 「うん」
- ・みんなと仲良くしてますか? 「うん」
- ・家に帰りたいですか? 「・・・」
- ・家に帰りたくないですか? 「うん」(親は涙)
- ・グループホームでやりたいことはありますか? 「ウガガガガー」(たくさんあるようです)

親が面倒を見れなくなったとき、死んでしまったとき、この子はどうなるのだろうという思いが始まりました。グループホームに入居をし「住むところが変わる」ということを理解できない隆一が精神的にどうなるか不安でいっぱいでした。しかし、よく食べ一番よく寝ているのは隆一のようにです。親の知らないところで、いろいろと経験をし、しっかり成長していました。(ご両親の声)



【田名網 隆一さん】

当初4名の入居者は、住む場所が変わり、デイサービスが変わり、介助する職員も日替わりで緊張の毎日のようでしたが、最近では落ち着ける場所となってきたのか、おしゃべりをしたり、テレビを見たり、昼寝をしたり、買い物に行ったり、思い思いの時間を過ごせるようになってきました。1人暮らしをすることだけが自立ではないと考えているので、今後は入居者それぞれの自立の道を探って行ってもらいたいと思っています。

## \*バリアフリー旅行促進事業\*



来年の2月にレンタカーを借り、日帰りでマザー牧場へイチゴ狩りに行きます！

マザー牧場のイチゴ園は、日本初のシステム“立体型7段式水耕いちご園”を取り入れ、まるでイチゴが宙に浮いているような不思議なイチゴ園になっています。土を使っていないので手も汚れません。また、通路が広く、高いところにいちごがなっているので車いすの人でも楽しめます。

マザー牧場では、他にも動物と触れ合えたり、観覧車などの乗り物があつたりとたくさんの体験をすることができます。ぜひ、みんなで行ってみませんか？

詳細は決まり次第、お知らせいたします。

マザー牧場の詳細は <http://www.motherfarm.co.jp/index2.php> をご覧ください。



## \*療育相談事業「あこの会」\*

7月29日(土)、西立川の国立昭和記念公園でハイキングを行ないました。今回は、その時の様子をご紹介します。

あこの会には、2歳から小学6年生までの子どもたちが通っていますが、これまで、曜日や時間帯の違う方とは、お互い顔を合わせる機会を持っていませんでした。ハイキングでは、お子さんと歩くという目的のほかにも、保護者同士の交流の場にもしていただけたら、と思いました。今回は、メンバー26名のうち16名の子どもたちと、ご家族30名が参加されました。また、スタッフ4名のほかに、4名のボランティアも参加して下さり、子どもたちを励ましつつ一緒に歩いてくれました。



暑いけれどガンバルゾー！

日々の生活では、車や電車を使うことが多く、なかなか長い距離を歩くことのない子どもたちも多いようです。でも、ハイキングは、目的地まで行き、戻ってこなければなりませんから、歩くのがつらくなって、泣いたり、文句を言ったりしても、途中で終わりにはできません。そんなハイキングのメリットを生かして、子どもたちには、最後までやり遂げる経験をしてもらいたいと思いました。自然の中では、街の中とは違って、多少泣いたり大きい声を出したりしても、大人がハラハラしないで、負けずに歩かせることができますね。



お楽しみのお弁当♪

また、歩くことは苦にならなくても、急に止まったり走ったりとマイペースな子、待つことが苦手な子もいます。みんなと歩くことで、周りのペースに合わせることに、待つこと、静かにすることなど、他の集団生活でも大切なことを、学ばせていきたいと考えています。

当日は、梅雨の合間のとても蒸し暑い一日で、途中小雨にも降られましたが、みんなでゴールまで頑張って歩くことができました。子どもたちの持っている力を改めて見直すきっかけになったのではないのでしょうか。



頑張ったあとは遊具で遊ぼう！



今回のハイキングをきっかけにして、今度はご家族でもチャレンジしてもらえたら、と思っています。

そして、あこの会でも、また来年、子どもたちと歩く機会をつくりたいと思っています！

\*\*\*\*\*参加された保護者の方々の感想をいくつかご紹介します\*\*\*\*\*

- ・想像以上に頑張ることができるんだなと思いました。靴を履いて歩き出したのは、今年の5月。泣きわめいて大変だったのに、今ではかなりの距離を歩くことができる(まだまだスムーズには進まないけれど)、それはとても嬉しく幸せなことです。子どもの、やればできる力を信じていきたい。
- ・普段数キロも歩かせることがないのですが、今回まったく泣きもせず、歩破した息子を見て、改めて成長していると感じました。
- ・生まれてから一番たくさん歩いた日ではないかと思います。文句を言わないで歩けたことは大変良かったと思います。
- ・だっこをせがまなかったところはえらかったと思います。
- ・ふだんは手をふりはらってしまうことがありますが、このハイキングではきちんと手をつなぎ、他の人に合わせて歩けました。
- ・一日中自分の意に反して、人を待ったり、静かにしているように言われたり、辛かった(?)ハイキングだったようですが、完歩できてよかったです。
- ・ふだん大人数で歩く機会もなかなかないので、親自身もいい経験になりましたし、団体の中での様子が見られて、勉強になりました。
- ・自分で決めた約束事(暑い、疲れた、と言わずに頑張る)をしっかりと守っていました。緊張しながらも充分楽しんでいましたようです。
- ・平日は父親として息子の訓練に参加することができませんが、今回のように週末の企画があれば、できる限り参加したいです。
- ・次はもっとハードな山登りも経験してみたいです！

\*\*\*\*\*

### ●子育て勉強会 ～発達につまずきをもつ子どもの育て方～を開催します

発達につまずきをもつ子の子育てでは、「注意しても同じことをする」「パニックやかんしゃくを起こす」「食事やトイレのことが進まない」「ことばがおそい」など、さまざまな悩みや疑問が生じてきます。まずは、子どもたちの様子をきちんと捉え、適切な働きかけを知ることが大切です。ピアネット北『子育て勉強会』は、保護者を対象に、発達障害の子どもをどう受け止め、どう関わっていったらよいかを学ぶ勉強会です。

内 容: 幼児期と学童期に分かれて開催します。

全4回(第1回～第3回: 講義、第4回: 質疑応答)

時 間: 10:30～12:30

場 所: 北区障害者福祉センター(3階和室)

対 象: あこの会に通っている子どもの保護者

定 員: 12名(先着順)

費 用: 2,000円(全4回分)

※欠席時の振替はございません。ご了承下さい。

講 師: 石井 葉(保育士)



